

銀河企画・数理科学セミナー

2023年7月

特集 カードゲーム「将棋のお供」Ver.2

<p>王</p>  <p>女装王</p> <p>王が女王の動きをする</p> <p>01 藤村春の女王フィン</p>	<p>連</p>  <p>連続技</p> <p>自分の一つの駒を二連続で指す</p> <p>12 神楽真人シベリウス</p>	<p>銀</p>  <p>無敵銀</p> <p>銀が次の手で捕獲されない</p> <p>07 結界術師オングス</p>	<p>雷</p>  <p>雷撃球</p> <p>相手の一つの駒を駒台に戻す</p> <p>14 雷使いのヒルダ</p>
<p>桂</p>  <p>八方桂</p> <p>桂が八方に動く</p> <p>08 朝士センプレン</p>	<p>治</p>  <p>治療術</p> <p>自分の一つの駒を駒台に戻す</p> <p>13 治療師ユーク</p>	<p>龍</p>  <p>迅翼龍</p> <p>龍に自分の駒を搭乗させる</p> <p>02 迅翼龍ルアフェール</p>	<p>熟</p>  <p>熟成果</p> <p>自分の一つの駒を成駒に変える</p> <p>11 魔法使いのハリオーナ</p>
<p>歩</p>  <p>許二歩</p> <p>二歩打ちができる</p> <p>10 審判長スカアハ</p>	<p>馬</p>  <p>天翔馬</p> <p>馬に自分の駒を搭乗させる</p> <p>03 天翔馬スヒルガスタ</p>	<p>懐</p>  <p>懐柔策</p> <p>挟んだ相手の駒を味方にする</p> <p>16 賢者エクスマキナ</p>	<p>角</p>  <p>反射角</p> <p>角が盤の四辺で反射する</p> <p>05 新王将教リアス</p>
<p>時</p>  <p>時遡行</p> <p>自分の着手をやり直す</p> <p>15 時を操る邪眼/ロール</p>	<p>金</p>  <p>出世金</p> <p>金が成って王の代理をする</p> <p>06 貴族風の太子アドリス</p>	<p>香</p>  <p>跳躍香</p> <p>香が駒を飛び越える</p> <p>09 弓使いのクラウディア</p>	<p>飛</p>  <p>直進飛</p> <p>飛が盤の上と横の三辺で通り抜ける</p> <p>04 飛空機ソフィア</p>

将棋のお供 Ver.2

カードでルールが変わる確定完全情報ゲーム

カード 32 枚入り (16 種×2枚)

このゲーム《将棋のお供》は2人用です。このカードセット(32枚)を、将棋と一緒に使い、カードに書かれた指示によってルールや駒の機能を変えることで、将棋を本来とは違うゲームに変貌させて楽しむものです。このセットには、将棋の盤や駒は含まれていませんので、別途用意します。なお、このゲームをやり過ぎると、将棋が下手になるかも知れませんのでご注意ください。現在の《将棋のお供》は第二版です。初版は2018年に発行されました。

準備

《将棋のお供》を遊ぶためには、このカード以外に将棋盤と将棋駒が必要になります。駒の配置は、通常の将棋とまったく同じです。このカードは16種 $\times 2 = 32$ 枚ありますが、1種1枚ずつ16枚を、対局者の2人にあらかじめ配っておきます。

カードの一覧

16種・各2枚

○指定された種類の駒に作用するもの

- 01 女装王【王が女王の動きをする】
- 02 迅翼龍【龍に自分の駒を搭乗させる】
- 03 天翔馬【馬に自分の駒を搭乗させる】
- 04 直進飛【飛が盤の上と横の三辺で通り抜ける】
- 05 反射角【角が盤の四辺で反射する】
- 06 出世金【金が成って王の代理をする】
- 07 無敵銀【銀が次の手で捕獲されない】
- 08 八方桂【桂が八方に動く】
- 09 跳躍香【香が駒を飛び越える】
- 10 許二歩【二歩打ちができる】

○様々な駒に影響するもの

- 11 熟成果【自分の一つの駒を成駒に変える】
- 12 連続技【自分の一つの駒を二連続で指す】
- 13 治癒術【自分の一つの駒を駒台に戻す】
- 14 雷撃球【相手の一つの駒を駒台に戻す】
- 15 時遡行【自分の着手をやり直す】
- 16 懐柔策【挟んだ相手の駒を味方にする】

プレイ方法

○カード使用のタイミング

自分に配られたカードは、未使用のカードとして手に持つかあるいは伏せておきます。自分の手番で駒の着手をする前にそこから1枚だけ表示して使います。使うかどうかは自由です。そのカードを提示した直後に可能な着手がひとつも無いのならそのカードは使用できません。2枚以上を同時に使うことはできません。使わないなら通常の将棋の指し方と同じです。

○未使用カードと使用済みカードの区分

カードを使った場合は、使用済みのカードとして、未使用のカードとは別のところにおもて向きにまとめておきます。対局相手が未使用のカードまたは使用済みのカードを見たいと望んだ場合には見せます。

○カード使用時の禁則

カードの能力は強力のため、次の手は禁則になります。カードを使用して駒を動かしたとき、相手の「王」を捕獲することはできません。

将棋の勝負が決まった時点で未使用のカードが残っていても問題ありません。カードの使用未使用の情報は盤上や駒台の駒と同様に公開情報になります。

○カードの機能

カードには様々な機能が書いてあります。駒の動きを一時的に変えるもの、役割を変えるもの、将棋の禁則を変更するもの、などです。16種類のそれぞれのカードの機能は別紙のカード編にまとめてあります。

将棋の歴史

将棋は、日本国内の出土品の年代測定から千年ほど前(11世紀頃)に日本人が発明したものと推定されますが、正確なことは分かっていません [1][2]。以下では著者の推測も入れて考察を進めます。発想の原点となったのは、おそらく古代インドのチャトランガ(偶像的な駒を用いた4人又は2人用のボードゲーム)又はそこから発展した何かで、交易によって日本人はその知識または道具を得たものと考えられます。チャトランガの流れを汲んで欧州で完成型に至ったのはチェスです。

将棋がチェスを含むチャトランガ系のゲームと異なる点は駒の独自性にあり次の3つに要約されるでしょう。

駒が偶像ではなく平型であり裏返すことで昇進の概念を持たせられます。駒の敵味方の区別を色ではなく向きによって行うため敵駒を味方にして利用することが可能になりました。

駒の種類表示は形状ではなく文字によるもので製作・改造にあまり手間を要しません。

特に3番目の特徴、文字による種類表示は、将棋というゲームの研究・改良を容易にし、将棋の多くの亜種、百種類以上の駒を生むこととなりました。そういった駒がどのようなものかは「中将棋」「大将棋」「大局将棋」などのキーワードで検索すると多くの公開資料から確認できます。こうして11世紀から17世紀頃にかけて、日本国内で様々な動きの駒とそれに見合うサイズのゲーム盤が盛んに提案されましたが、その後は、駒の機能が整理された8種40枚の駒と9路の盤に収束し、現在の将棋になりました。もっとも、中世に考案され今は使われていない駒のなかにも興味深いものが多数存在します。そのことが《将棋のお供》開発の動機にもなっています。

確定完全情報ゲーム

完全情報ゲームとは、次の着手を選ぶときに過去の着手の経歴や現在の状態の情報が完全に分かっているゲームをいいます。確定の語を冠した場合は、着手以外にゲームの進行に影響する偶然的な要素が無いことを意味します。すなわち、ゲームの着手記録をその通りに実行すると全く同じ結果が得られます。将棋は棋譜の存在から分かる通り確定完全情報ゲームですが、《将棋のお供》も確定完全情報ゲームです。バックギャモンのように駒を進める双六系のゲームは、状態が公開されているならば完全情報ゲームではありますが、サイコロを振って出た目に従うというのは偶然要素ですから確定ではありません。一方、麻雀やポーカーは、相手の状態がよく分かりませんから完全情報ゲームではなく不完全情報ゲームになります。

通信対戦と詰将棋

《将棋のお供》を使った将棋も、確定完全情報ゲームになるので、普通の将棋と同様に棋譜を記述することができます。カードの使用は対応するアルファベット1字で表現すれば良いでしょう。棋譜を記述できますから、一手の内容を相手に伝える形式のメール対戦も可能になります。さらに、将棋には詰将棋というジャンルがありますが、《将棋のお供》でも、同じように詰将棋を構成することができます。詰将棋というのは、ある局面が与えられて、そこから王手の連続で相手の王を詰める手順を考える一種のパズルです。ぜひご検討ください。

参考文献

- [1] 増川宏一：“将棋I”, ものと人間の文化史 法政大学出版局 (1977/11/10).
- [2] 増川宏一：“将棋の歴史”, 平凡社新書 670 平凡社 (2013/2/15).
- [3] 柴崎銀河：“将棋のお供”, カードゲーム 初版, 銀河企画 (2018/02/22).

カードの機能

王

01 女装王【王が女王の動きをする】

このカードは、自駒の「王」の動きを《女王》に変えます。「王」は、チェスの駒であれば《女王 (Queen)》、特殊な将棋駒であれば《奔王》、と同じ動きになります。将棋では「飛」と「角」を併せ持った動きです。「王」を動かして効果は終了します。効果中の駒は《女王》と呼びます。



龍

02 迅翼龍【龍に自分の駒を搭乗させる】

このカードは、「龍」の周囲8箇所にある自駒の一つを搭乗させ、更に「龍」を動かすことができます。その後は駒が搭乗した状態で「龍」を動かすことができ、更に搭乗した駒を周囲8箇所のうち駒が居ない場所に降ろすことができます(搭乗を続けることもできます)。なお、駒が搭乗中の「龍」が敵に捕獲された場合は、搭乗している駒も捕獲されます。



馬

03 天翔馬【馬に自分の駒を搭乗させる】

このカードは、「馬」の周囲8箇所にある自駒の一つを搭乗させ、更に「馬」を動かすことができます。その後は駒が搭乗した状態で「馬」を動かすことができ、更に搭乗した駒を周囲8箇所のうち駒が居ない場所に降ろすことができます(搭乗を続けることもできます)。なお、駒が搭乗中の「馬」が敵に捕獲された場合は、搭乗している駒も捕獲されます。



飛

04 直進飛【飛が盤の上と横の三辺で通り抜ける】

このカードは、「飛」が移動するときに盤の上下・左右が接続した状態になります。例えば、「飛」が5五に居るとき、1五まで移動できて9五に自駒が無いならば、通り抜けて9五に到達することができます。また、9五に敵駒が居るときは捕獲できます。なお、通り抜けられる方向は右左上の三方向であり下方向には使えません。



角

05 反射角【角が盤の四辺で反射する】

このカードは、「角」の移動時に将棋盤の四辺が反射板になります。反射ができる回数は1回にとどまりません。例えば、2三にある角は、障害物がなければ、3二、4一、5二、6三、7四、8五、9六、8七、と進むことができます。



金

06 出世金【金が成って王の代理をする】

このカードは、「金」の成駒を「王」の代理にさせます。他の駒が成ると同じ条件で「金」を一手の移動で成らせます。裏返しになった「金」は《太子》と呼び、略称は「太」です。「太」は「王」と同じ動きで同じ役割です。以後、一方が捕獲されても負けません。「太」の存在下で「王」を捕獲したときは、盤上の「太」と「王」を交換し、「金」を捕獲します。



桂

08 八方桂【桂が八方に動く】

このカードは、「桂」を一時的に八方に動けるようにします。その「桂」は、チェスの駒《騎士 (Knight)》の動きになります。その「桂」を動かして、効果は終了します。移動後の「桂」が敵陣二段目以内に達したときは成りが強制されます。



香

09 跳躍香【香が駒を飛び越える】

このカードは、「香」を駒を跳び越えて動けるようにします。その「香」は、射線上にある駒を一つだけ越えて進むことができます。跳び越える駒は敵でも味方でも構いません。着地点に敵駒が居るときは捕獲します。その「香」を動かして効果は終了します。飛び越えられた駒はその位置に残ります。



歩

10 許二歩【二歩打ちができる】

このカードは、縦の列に2つめの「歩」を打てるようにします。持駒の「歩」を一つ打つとき、反則の二歩（同じ縦の列に味方の「歩」が2つあってはいけない）のルールは無視されます。この効果は、二歩の状態が持続している間は続きます。その列へ更に「歩」を打つことは新たな二歩となるため反則になります。



熟

11 熟成果【自分の一つの駒を成駒に変える】

このカードは、自分の駒を動かすとき、成りの条件を満たしていないのに成らせることを可能にします。



連

12 連続技【自分の一つの駒を二連続で指す】

このカードは、一つの駒を二連続で動かすことを可能にします。一手目も二手目も敵駒を捕獲することが可能です。このように二手動かせる駒が特殊な将棋には存在していました。



治

13 治癒術【自分の一つの駒を駒台に戻す】

このカードは、盤上の「王」「太」以外の味方の駒を駒台に戻します。これで一手になり、効果は終了します。盤の隅で疲れている駒を有効活用することもできるでしょう。



電

14 雷撃球【相手の一つの駒を駒台に戻す】

このカードは、盤上の「王」「太」以外の敵の駒を駒台に戻します。これで一手になり、効果は終了します。活躍している敵の駒を撤退させることもできるでしょう。



時

15 時遡行【自分の着手をやり直す】

このカードは、自分の一つ前の着手を元に戻します。一つ前に動かした駒が捕獲されていた場合も、元に戻ります。そのうえで、別の任意の着手をします。相手の着手は元に戻りません。従って、この効果は「待った」とは異なります。



懐

16 懐柔策【挟んだ相手の駒を味方にする】

このカードは、自駒で縦横斜めに挟まれた敵駒を味方に変えます。反転の規則はリバーシと同じです。使い方によっては大量の敵駒が寝返ることになります。ただし、効果発動の対象に敵駒の「王」が含まれるときは、このカードは使えません。また、敵駒の「歩」を反転した結果が二歩になるときは、成って「と」に変わります。



このゲームは XTAROT シリーズの一部になります。ルールの更新情報は、XTAROT.JP をご覧ください。

XTAROT Series 将棋のお供 ver.2 (230701 版)

2023 年 7 月 17 日 第二版 発行

著者：柴崎銀河

イラスト：双星たかはる



発売元：**銀河企画**
Galaxy Plan Inc.